

遊佐町告示第6号

地方自治法(昭和22年法律第67号)第101条第1項の規定により、第511回遊佐町議会定例会を平成28年3月2日遊佐町役場に招集する。

平成28年2月8日

遊佐町長 時田 博機

## 第511回遊佐町議会定例会会議録

### 議事日程(第1号)

平成28年3月2日(水曜日) 午前10時 開議(本会議)

日程第1 会議録署名議員の指名について

日程第2 会期の決定について

日程第3 諸般の報告

議長報告

組合議会報告

一般行政報告

教育行政報告

※一般議案

日程第4 議第5号 平成27年度遊佐町一般会計補正予算(第6号)

日程第5 議第6号 平成27年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)

日程第6 議第7号 平成27年度遊佐町簡易水道特別会計補正予算(第3号)

日程第7 議第8号 平成27年度遊佐町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)

日程第8 議第9号 平成27年度遊佐町地域集落排水事業特別会計補正予算(第3号)

日程第9 議第10号 平成27年度遊佐町介護保険特別会計補正予算(第3号)

日程第10 議第11号 平成27年度遊佐町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)

日程第11 議第12号 平成27年度遊佐町水道事業会計補正予算(第4号)

日程第12 ※補正予算審査特別委員会の設置について

☆

本日の会議に付した事件

(議事日程第1号に同じ)

☆

出 欠 席 議 員 氏 名

応招議員 11名

不応招議員 1名

出席議員 11名

1番	齋藤	武君	2番	松永	裕美君
3番	菅原	和幸君	4番	筒井	義昭君
5番	土門	勝子君	6番	赤塚	英一君
7番	阿部	満吉君	8番	佐藤	智則君
9番	高橋	冠治君	10番	土門	治明君
11番	斎藤	弥志夫君			

欠席議員 1名

12番 堀 満 弥 君

☆

説明のため出席した者職氏名

町 長	時 田 博 機 君	副 町 長	本 宮 茂 樹 君
総務課長	菅 原 聡 君	企画課長	池 田 与 四 也 君
産業課長	堀 修 君	地域生活課長	川 俣 雄 二 君
健康福祉課長	佐 藤 啓 之 君	町民課長	富 樫 博 樹 君
会計管理者	高 橋 晃 弘 君	教育委員	渡 邊 宗 谷 君
教育長	那 須 栄 一 君	教育委員	渡 邊 橋 藤 君
農業委員会会長	高 橋 正 樹 君	教育委員	渡 邊 橋 藤 君
代表監査委員	金 野 周 悦 君	教育委員	渡 邊 橋 藤 君

☆

出 席 し た 事 務 局 職 員

☆

本 会 議

副議長（土門治明君） おはようございます。堀満弥議長が2月26日に入院いたしました。先日会ってまいりましたが、大変お元気な様子で経過も順調であるとお見受けしてきました。皆様にご迷惑をおかけしておりますが、よろしく伝えてくださいと申しつかってまいりました。

本日、私ふなれでございますが、本定例会を進めさせていただくことになりましたので、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

ただいまより第511回遊佐町議会3月定例会を開会いたします。

（午前10時）

副議長（土門治明君） 本日の議員の出席状況は、12番、堀満弥議員が欠席、その他全員出席しております。

なお、本定例会に説明員として町長初め各行政委員会の委員長、会長等の出席を求めましたところ、全員出席しておりますので、報告します。

それでは、本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第127条の規定により、1番、齋藤武議員、11番、齋藤弥志夫議員を指名いたします。

日程第2、本定例会の会期についてを議題といたします。恒例により、議会運営委員会、齋藤弥志夫委員長より協議の結果について報告を求めます。

議会運営委員会、齋藤弥志夫委員長、登壇願います。

議会運営委員会委員長（齋藤弥志夫君） おはようございます。第511回遊佐町議会定例会の運営について、去る2月15日、2月19日及び2月29日議会運営委員会を開催し、協議した結果、次のとおり意見決定しましたので、ご報告いたします。

初めに、本定例会の会期につきましては、本日3月2日から3月14日までの13日間といたしました。

審議日程につきましてはお手元に配付のとおりでございますが、次のとおりといたしました。本日は議会の構成を行い、次に諸般の報告として議長報告、組合議会報告、一般行政報告、教育行政報告を行います。続いて、平成27年度各会計補正予算8件を一括上程し、恒例により、補正予算審査特別委員会を構成、審査を付託し、本会議を終了します。その後、各常任委員会を開きます。

第2日目の3月3日は、午前10時からおおむね午後3時まで補正予算審査特別委員会を行い、その後案文作成のため休憩に入ります。午後3時30分ころから本会議を開き、補正予算審査結果報告及び採決を行い、その後平成28年度施政方針に入り、終了次第散会いたします。

第3日目の3月4日は、一般質問6人を予定しております。

第4日目の3月5日及び第5日目の3月6日は、週休日のため休会いたします。

第6日目の3月7日は、一般質問4人を予定しております。終了次第、平成28年度各会計予算、条例案件12件、事件案件11件を一括上程し、予算については恒例により予算審査特別委員会を構成、審査を付託し、本会議を終了します。

第7日目の3月8日は、終日各常任委員会を開きます。

第8日目の3月9日は、終日各常任委員会を開きます。

第9日目の3月10日は、議案調査等のため休会とします。

第10日目の3月11日は、終日予算審査特別委員会を開きます。

第11日目の3月12日及び第12日目の3月13日は、週休日のため休会いたします。

第13日目の3月14日は、午前10時からおおむね午後3時まで予算審査特別委員会を行い、その後案文作成のため休憩に入ります。午後3時30分ころから本会議を開催し、条例案件12件の審議及び採決、予算審査結果報告及び採決、事件案件11件の審議及び採決、人事案件1件の審議及び採決を行います。終了次第、第511回定例会を閉会いたしたいと思っておりますので、議員各位のご協力をお願いいたします。

以上です。

副議長（土門治明君） お諮りいたします。

ただいま議会運営委員会委員長報告のとおり、本定例会の会期は本日3月2日より3月14日までの13日間といたしたいと思っておりますが、これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声多数）

副議長（土門治明君） ご異議なしと認めます。

よって、本定例会の会期は13日間と決定いたしました。

日程第3、諸般の報告に入ります。

初めに、議長報告を行います。

#### 1. 議員の派遣について

会議規則第129条の規定により、議員を派遣した。

##### （1）行政視察

- ① 目的 栽培漁業の現状について
- ② 派遣場所 鶴岡市
- ③ 期日 平成28年2月2日
- ④ 参加議員 文教産建常任委員

#### 2. 専決処分について

地方自治法第180条第1項の規定による専決処分をした旨、町長より報告があった。

##### （1）平成28年2月18日付

- ・専決第7号（平成27年）

（仮称）吹浦地区防災センター新築工事請負契約の一部変更に係る専決処分について

- ・専決第1号（平成28年）

平成27年度吹浦統合簡易水道事業 直世配水池築造工事請負契約の一部変更に係る専決処分に

つ

いて

### 3. 系統議長会等について

#### ◎ 庄内市町村議会議長会議

① 期 日 平成27年12月22日(火)

② 場 所 鶴 岡 市

③ 案 件

(1) 平成27年度事業の総括について

(2) 平成28年度庄内市町村議会議長会事業予定について

#### ◎ 荘内地方町村議会議長会総会

① 期 日 平成28年2月5日(金)

② 場 所 三 川 町

③ 案 件

議第1号 平成28年度荘内地方町村議会議長会事業計画について

(1) 連絡調整に関する事項

① 定例総会の開催

② 臨時総会の開催

③ 議長会議の開催

(2) 地方振興に関する事項

① 山形県町村議会議長会との連絡調整

② 最上地方町村議会議長会との合同会議

③ 置賜地方町村議会議長会との合同研修会

④ 庄内市町村議会議長会との連絡調整

(3) 研修に関する事項

① 議員全員研修

② 職員研修会

(4) 庄内市町村議会議長会との共同事業

① 議長・副議長・事務局長研修会(1回)

② 議員全員研修(1回)

議第2号 平成28年度荘内地方町村議会議長会一般会計予算について

予算総額 791千円

議第3号 平成28年度荘内地方町村議会議長会負担金の賦課及び納入について

人口割(35%) 財政割(35%) 平均割(30%)

本町負担額 153,200円

#### ◎ 山形県町村議会議長会第67回定期総会

① 期 日 平成28年2月16日(火)

② 場 所 山 形 市

③ 案 件

報告第1号 議長の異動

報告第2号 役員の選任

報告第3号 会務報告

報告第4号 平成27年度収入支出補正予算(第1号)

予算額 43,376千円

補正額 220千円

計 43,596千円

議案第1号 平成28年度事業計画並びに収入支出予算

予算総額 43,291千円

議案第2号 平成28年度会費分賦収入方法

平等割(30%) 人口割(35%) 財政力割(35%)

本町負担金 2,121,300円

議案第3号 決 議

1. 地方創生の推進
1. 分権型社会の実現と道州制導入反対
1. 町村財政の強化
1. 町村議会機能の強化
1. 農林水産商工業振興対策の強化
1. 地域保健医療の向上及び医療保険制度の充実強化
1. 少子化対策の推進及び社会福祉対策の充実強化
1. 高速交通網の整備促進
1. 過疎・豪雪地域の振興
1. 地方議会議員公務災害補償制度の充実
1. 被用者年金制度への加入実現

議案第4号 特別決議

- ・ TPPに関する特別決議

以上でございます。

次に、組合議会報告を行います。

組合議会報告

平成28年2月24日

遊 佐 町 議 会

議 長 堀 満 弥 殿

庄内広域行政組合

議 員 堀 満 弥

## 組 合 議 会 報 告 に つ い て

組合議会に出席しましたので、次のとおり報告します。

### 記

1. 招集期日 平成28年2月24日(水)午後3時30分

2. 場 所 酒 田 市

3. 付議案件

議第1号 平成28年度庄内広域行政組合一般会計予算

予算総額 18,007千円

議第2号 平成28年度庄内広域行政組合庄内地方拠点都市地域事業特別会計予算

予算総額 107,600千円

議第3号 平成28年度庄内広域行政組合青果市場事業特別会計予算

予算総額 145,925千円

議第4号 平成28年度庄内広域行政組合庄内食肉流通センター事業特別会計予算

予算総額 988,559千円

議第5号 平成28年度庄内広域行政組合市町分賦金

遊佐町分

広域行政分 705千円

青果市場分 779千円

食肉流通センター分 1,875千円

計 3,359千円

議第6号 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について

4. 審議の結果

原 案 可 決

以上で終わります。

次に、酒田地区広域行政組合議会について、議員を代表して佐藤智則議員より報告願います。

8番、佐藤智則議員、登壇願います。

8番(佐藤智則君) おはようございます。

組合議会報告

平成28年2月22日

遊 佐 町 議 会

議 長 堀 満 弥 殿

酒田地区広域行政組合

議 員 斎 藤 弥 志 夫

議 員 佐 藤 智 則

## 組 合 議 会 報 告 に つ い て

組合議会に出席しましたので、次のとおり報告します。

記

1. 招集日時 平成28年2月22日(月) 午後1時30分

2. 場 所 酒田地区広域行政組合議会議場

3. 付議案件

議第1号 平成27年度酒田地区広域行政組合会計補正予算(第2号)

補正前 3,878,325千円

補正額 △ 139,635千円

補正後 3,738,690千円

議第2号 平成27年度酒田地区広域行政組合経費の分賦金の変更について

遊佐町分

清掃費分担金 変更前 86,228千円

変更額 △ 3,592千円

変更後 82,636千円

消防費分担金 変更前 192,376千円

変更額 △ 4,091千円

変更後 188,285千円

消防費建設負担金 変更前 24,682千円

変更額 △ 23,204千円

変更後 1,478千円

議第3号 平成28年度酒田地区広域行政組合会計予算

予算総額 3,819,268千円

議第4号 平成28年度酒田地区広域行政組合経費の分賦金について

遊佐町分 清掃費分担金 71,564千円

消防費分担金 186,861千円

衛生費建設負担金 251千円

消防費建設負担金 73,502千円

合 計 332,178千円

4. 審議の結果

原 案 可 決

以上です。

副議長(土門治明君) 次に、一般行政報告について、本宮副町長より報告願います。

本宮副町長。

副町長(本宮茂樹君) おはようございます。一般行政報告に先立ちまして、僭越ながら私からお知らせさせていただきます。

遊佐町代表監査委員、金野周悦氏が平成28年2月12日に開催されました山形県町村監査委員協議会の総会にて、副会長にご就任なされましたことをご報告申し上げます。心からのお祝いを申し上げますととも



に、ますますのご活躍をご祈念申し上げます。（拍手）

それでは、一般行政報告を申し上げます。

一般行政報告。

平成28年3月2日。

1、空き家適正管理審議会について。1月20日、遊佐町空き家等の適正管理に関する条例に基づき、遊佐町空き家適正管理審議会を開催いたしました。平成27年度に管理不全により指導を行った空き家5件と、管理不全な状態が継続している空き家2件についての報告と、今後の対応について審議いただきました。

2、日本海の津波浸水想定・被害想定について。2月10日、第5回山形県津波浸水想定・被害想定検討委員会において、庄内地域における津波浸水想定・被害想定が示されました。遊佐町で津波高の最も高い場所は14.9メートル、最も早い到達時間は9分と想定されました。この想定は3月に県から国に報告され、町においてはハザードマップ作成や避難経路の確認など避難対策の検討に活用していく予定です。

3、振興審議会について。10月29日に町長が諮問しておりました、遊佐町新総合発展計画の第10期実施計画案について、各部会等での慎重審議を経て、12月21日に答申をいただきました。

4、「遊佐パーキングエリアタウン」計画検討委員会について。今年度、これまで4回の計画検討委員会が開催され、遊佐パーキングエリアタウンの概要について、12月16日に意見書が提出されました。

5、水循環保全審議会について。1月27日、遊佐町水循環保全審議会を開催し、8名の委員に委嘱状を交付するとともに、会長及び副会長の選出を行い、水循環保全計画の推進について協議しました。

6、情報公開・個人情報保護審査会について。2月3日、遊佐町情報公開・個人情報保護審査会を開催し、5名の委員に委嘱状を交付するとともに、会長の選出及び会長代理の指名を行い、情報公開条例等の改正について協議しました。

7、ふるさとづくり寄附金について。1月31日現在、3,825件、5,564万2,151円となり、前年同時期900件、1,224万6,000円を大きく超える件数、金額となりました。また、寄附者への情報発信として、町のホームページを活用し、寄附金の使途についての報告を行っています。引き続き、新たな返礼品を募集するとともに、来年度に向けたふるさと納税に係る総合的な検討を行ってまいります。

8、男女共同参画推進事業について。遊佐町男女共同参画計画の策定に向けて、町民による策定委員会と役場職員で構成するプロジェクト会議の中で、協議を重ねてまいりました。また、1月にはパブリックコメントを実施し、このたび、第2次計画がまとまりました。今後本計画の周知徹底を行い、町民への啓発活動を展開してまいります。この計画の一部は、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく「遊佐町女性活躍推進計画」としても位置づけられています。一人一人が生き生きと輝く社会の実現のため、男女共同参画社会のさらなる推進に努めてまいります。

9、定住促進施策について。各集落からの協力を得て、集落支援員による空き家実態調査が2月に終了しました。その結果、施設に入所されて空き家になっているものも含め、現在486軒が空き家となっており、そのうち約半数が活用可能と思われる空き家でした。現在、その所有者に対し、空き家バンク制度の周知を行い、登録を促進しております。今年度の空き家成約数は13軒、移住者は11世帯21人となりました。現在も空き家の利用希望者が13組おられるため、NPO法人など関係団体と連携して空き家探しを支援し

ていきます。

10、遊佐町若者交流事業について。若者交流(婚活)イベント「ねらえストライク!男女混合ボウリング大会」を1月31日(日)に開催しました。25歳から35歳までの男性8名(全員町内在住者)、女性8名(町内在住者3名)が集まり、若者交流事業実行委員会による手づくりの交流事業が実施されました。ボウリングとその後のパーティーでは会話が途切れることなく、楽しい雰囲気の中で交流が行われ、最終的に1組のカップルが誕生しました。今後、参加者へのアンケートを行い、次年度の開催に向けて事業内容を検討していきます。また、カップルになった方々には、その後につながるよう、定期的に情報収集を行っていきます。

11、遊佐町鱈ふくまつりの開催について。1月17日、マルチドームふれんどりいにおいて、第21回遊佐町鱈ふくまつりが開催されました。天候にも恵まれ、町内外から約2,200名が来場しました。鳥海太鼓新春公演や鱈の解体実演でお楽しみいただきながら、冬の日本海の味覚、寒鱈にフグを加えた名物「鱈ふく汁」を味わっていただきました。

12、鳥海山二ノ滝氷柱トレッキングの開催について。2月7日、鳥海山二ノ滝氷柱トレッキングが開催され、町内外から60名の参加をいただきました。ことしは厳しい冷え込みはありませんでしたが、見事な氷柱となっており、穏やかな天候のもと、雪山のトレッキングをしながら本町の冬の魅力を満喫していただきました。

13、早瀬あや氏「鳥海2236」ゆざ親善大使委嘱について。2月22日、酒田市と合同で、本町出身でモデルの早瀬あや氏を「鳥海2236」ゆざ親善大使、酒田ふるさと観光大使に委嘱いたしました。今後は、各種事業にご協力いただき、本町のPRに努めてまいりたいと考えております。

14、平成28年度水稻生産数量について。遊佐町の平成28年度水稻生産目標数量は1万2,148トン、面積換算で2,016ヘクタールとなり、平成27年度比で148トン、21ヘクタール、1.0%の減となりました。また、前年から米の適正在庫量に向けた、自主的取り組み参考値が示され、遊佐町の参考値の水稻生産数量は1万2,017トン、面積換算で1,994ヘクタールでした。1月27日に遊佐町農業振興協議会臨時総会を開催し、全県での取り組みが示されていることから、町でも自主的取り組み参考値での配分方法を決定し、生産目標面積等の配分を行いました。

15、産地水産業強化支援事業について。遊佐町めじか地域振興協議会が主体となって取り組んできた産地水産業強化支援事業の一環である鮭ふ化場施設整備事業について、平成28年度に11月の完成を目指して着工する予定であり、町も国・県とともに事業支援を継続していきます。

16、松くい虫防除事業について。秋季の松くい虫被害木調査を実施した結果、被害木量がさらに増加し、過去最大となった昨年度と比較して同程度の被害量が予測されるため、県とともに、春の羽化前の全量駆除を目標に、伐倒・破砕処理等の作業に取り組んでいきます。

17、遊佐ビジネスネットワーク協議会について。2月2日、遊楽里において「ビジネス研修会」が遊佐ブランド推進協議会との共催で開催され、株式会社田園プラザ川場三田会長より「道の駅から地域を活性化する」と題して講演をいただきました。協議会の会員を含む54名の参加がありました。

18、遊佐ブランド推進協議会事業について。実践型地域雇用創造事業による求職者向けのセミナーとして「おもてなしのカレベルアップセミナー」及び「福祉人材育成セミナー」を開催しました。また、2月

27日には、観光プログラム商品開発事業として「ジオサイトで歴史と冬を堪能モニターツアー」が開催されました。2月4日、2年ごとに開催している遊佐町優良特産品審査会が開催され、平成28年度、29年度の推奨品として、食品35品目、工芸品15品目が認定されました。

19、住宅支援事業について。住宅支援事業の2月17日現在の受け付け状況は、持ち家住宅リフォーム支援金147件、定住住宅新築支援金15件、定住住宅取得支援金8件、住宅リフォーム資金利子補給制度5件となっております。

20、遊佐町小中学校工コチャレンジ事業について。平成27年度においても、前期・後期にわたり、子供たちの省エネ活動の取り組みに対する環境学習支援を行いました。電気・水道とも削減目標を達成した学校は、前期(6月、7月、9月)は2校でしたが、後期(10月、11月、12月)では4校が達成し、さらには、電気・水道のみの達成が2校でした。各学校から工コ活動の事業報告をいただき、全ての学校に報奨金を交付しました。

21、L A S- E 共通実施項目監査について。2月16日、17日の2日間にわたり、環境自治体として環境マネジメントシステム・L A S- E の共通実施項目の監査を行いました。町民による外部監査員制度を取り入れ、公共施設や指定管理者施設まで幅広く実施しました。各部署・施設において工コ活動に対する工夫した取り組みが見られ、省エネ活動に対する意識が定着し、より積極的に行動されていることを確認しました。

22、平成27年度バイオマス資源熱利用推進協議会について。1月22日、ゆざっとプラザ2階において、木質バイオマス利活用を推進するために研修会を開催しました。当日は、約56名の参加のもと、N P O 法人道志・森づくりネットワークの大野航輔氏による「森林を軸として中山間地で生きるために」と題した講演を初め、遊佐町軽トラ林業倶楽部が事例紹介を行いました。今後、間伐等の森林整備で生じる林地残材等のバイオマス資源の熱を利用した地域振興を目指していく中で、有意義な研修会となりました。

23、遊佐町再生可能エネルギー設備導入事業費補助金について。今年度から、交付要綱を一部改定し支援の拡充を図り、一般家庭や事業所に対して設備設置の助成を行っております。現在、太陽光や木質バイオマス設備について、合わせて24件の交付申請を受けています。

24、上水道事業について。老朽管更新事業については、下水道整備工事にあわせ、舞台集落内の水道管布設がえ工事を実施しました。簡易水道については、老朽化した直世配水池を更新する築造工事及び電気計装機械設備工事を実施しており、3月の完成を予定しています。

25、下水道事業について。特定環境保全公共下水道事業については、舞台集落の管渠布設工事について全て完成し、年度内の供用開始を予定しております。1月末現在の下水道の接続状況は、公共下水道区域では供用開始戸数3,876戸のうち2,699戸で、接続率69.5%となっております。農業集落排水区域では、供用開始戸数525戸のうち414戸で、接続率78.9%となっております。

26、日本海沿岸東北自動車道について。丸子から吹浦物見峠区間について道路設計及び用地調査の説明会が2月24日、遊楽里において開催されました。説明会では道路の設計内容・用地調査の進め方について説明がなされました。

以上であります。

副議長(土門治明君) 続いて、教育行政報告について、那須教育長より報告願います。

那須教育長。

教育長（那須栄一君） それでは申し上げます。

教育行政報告。

平成28年3月2日。

1、教育委員会会議の開催状況。2月4日に開催し、準要保護児童生徒の認定についての議案を可決しました。

2、小学校の適正整備について。平成27年12月1日に教育委員会会議で議決した当面の対応方針に基づき、地域や学校関係者等との協議を開始し、平成28年1月20日には蕨岡地区説明会を行い、多くのご意見をいただきました。

3、学校運営について。2月に年度末経営訪問を実施し、今年度の各校の成果を聞き取り、さらなる学校経営の充実に向けて指導助言を行いました。1年間の締めくくりの時期を迎え、どの小中学校でも児童生徒一人一人が夢と希望を持って進級、進学を果たせるよう指導に力を入れております。

4、遊佐町児童生徒並びに教職員表彰について。3月1日に表彰式を行い、優秀な学芸文化活動やすぐれた善行等を行った児童・生徒4名と、町内の小学校に勤務し、顕著な功績のあった教職員2名、並びに遊佐町教育委員会委嘱研究校として今年度公開研究発表を行った遊佐小学校を表彰いたしました。

5、スーパー食育スクール事業について。今年度、藤崎小学校が文部科学省「スーパー食育スクール事業」の指定を受け、「家庭、学校、地域の連携による、生活習慣の改善と郷土を愛する児童の育成」をテーマに取り組みでまいりました。2月22日に開催した第3回食育推進委員会で成果と課題について報告し、来年度につながるよう意見をいただきました。

6、山形県立遊佐高校の支援事業について。1人当たり6万円の普通自動車運転免許取得支援を内容とするキャリアアップ支援事業について、3年生15人から申請があり、総額90万円を支援しました。

7、社会教育関係の会議について。2月17日に社会教育委員会を開催し、平成27年度事業の実績と評価及び平成28年度事業の方向性について審議いただきました。また、2月26日には生涯学習センター運営審議会、2月29日にはスポーツ推進審議会を開催し、平成27年度事業の実績及び平成28年度事業計画について審議いただきました。

8、二十歳のつどいについて。1月10日、成人式式典終了後、パレス舞鶴で二十歳のつどいを開催しました。実行委員会の活発な企画力のもと102名の新成人が参加しました。実行委員会の活発な企画力が発揮され、中学時代の恩師や来賓の方々を囲み盛大で楽しいパーティーとなりました。

9、図書館事業について。12月19日にクリスマスお話を開催し、ボランティアによる人形劇やペープサートなどで子供113人、大人65人が楽しい時間を過ごしました。12月28日、2月26日には図書館協議会を開催し、図書館の指定管理制度への移行や事業実績について説明し、ご意見をいただきました。

10、青少年育成活動について。2月23日に青少年育成協議会を開催し、今年度の青少年育成事業の実績といじめ防止基本方針に係る取り組みについて総括しました。また、地域における子供とのかかわり方をテーマに研修を行い、学校・家庭・地域との連携意識を高めました。

11、少年町長・少年議会について。12月27日に第5回遊佐ミュージックフェスティバルを開催しました。ことしは、遊佐高校ソーラン部や新体操の披露も含めて9組が出場し、約200名の来場を得て盛大に開催

されました。1月23日には第3回少年議会を開催し、第13期の活動報告を行いました。

12、埋蔵文化財行政にかかわる文化庁指導について。小山崎遺跡発掘調査報告書総括編刊行後の事業展開について、1月27日に文化庁の指導を受け、今後、調査事業と公開活用事業を並行して進めていくこととしました。

13、史跡鳥海山への追加指定の意見具申について。1月13日に、上蕨岡の龍頭寺境内と吹浦口旧登拝道の一部の追加指定について、文部科学大臣へ意見具申しました。

14、来訪神行事のユネスコ無形文化遺産登録提案について。2月17日に、文化庁は「遊佐の小正月行事」を含む国指定重要無形民俗文化財である国内8つの来訪神行事を、ユネスコ無形文化遺産へ登録するよう提案することを発表しました。文化庁、関係自治体と協力し、国内外へ発信を続けます。

以上です。

副議長（土門治明君） 以上で諸般の報告を終了いたします。

次に、日程第4から日程第11まで、議第5号 平成27年度遊佐町一般会計補正予算（第6号）ほか特別会計等補正予算7件を一括議題といたします。

事務局長をして朗読いただきます。

佐藤議会議務局長。

局長（佐藤源市君） 上程議案を朗読。

副議長（土門治明君） 提出者より提案理由の説明を求めます。

時田町長。

町長（時田博機君） それでは、私から提案理由を申し述べさせていただきます。議第1号 平成27年度遊佐町一般会計補正予算（第6号）。本案につきましては、年度末を控え、各般の事業も最終段階を迎えている中、事業費やそれに伴う補助金などの財源について精査を行い、歳入歳出予算の総額からそれぞれ5,100万円を減額し、歳入歳出予算の総額を89億2,900万円とするものであります。

歳入の主な内容を申し上げますと、町税で2,500万円、地方交付税で2億3,051万円をそれぞれ増額、国・県支出金では対象事業費の精査に伴う増減の結果1億7,871万5,000円を増額、繰入金では財政調整基金繰入金で3億888万7,000円を減額するなど3億1,020万9,000円を減額、町債では過疎債ソフト事業分を追加する一方、対象事業費の精査に伴う減額により1億7,920万円を減額するなど歳入補正総額で5,100万円を減額計上するものであります。

一方、これに対応する歳出の主なものを申し上げますと、総務費では稲川・西遊佐まちづくりセンター整備事業費の精査などにより9,899万6,000円を減額、民生費では年金生活者等支援臨時福祉給付金を新たに計上するなど8,836万円を増額、土木費では町営住宅整備事業費の精査などにより1億6,948万4,000円を減額、消防費では国の補正による吹浦地区防災センター整備事業費の追加などにより1億1,492万4,000円を増額、その他事業費の精査等により歳出補正総額で5,100万円を減額計上するものであります。

なお、繰越明許費の追加につきましては、升川の鮭心化場更新に係る負担金など、平成28年度に繰り越して実施する必要がある6件の事業を計上したものであります。

議第6号 平成27年度遊佐町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）。本案につきましては、繰越金、総務管理費、保険給付費の増額が主なものであり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ3,500万円を増額し、歳

入歳出予算の総額を19億9,000万円とするものであります。

歳入の主な内容を申し上げますと、国庫支出金で3,180万円、県支出金で3,878万円、療養給付交付金で4,900万円をそれぞれ減額し、前期高齢者交付金で2,513万円、共同事業交付金で2,000万円、繰入金で3,055万円、繰越金で8,030万円をそれぞれ増額するものであります。

一方、これに対応する歳出の主なものを申し上げますと、保険給付費の療養諸費で1,500万円、高額療養諸費で1,015万円、共同事業拠出金で1,500万円、基金積立金で218万7,000円をそれぞれ増額し、後期高齢者支援金で1,000万円、保健事業費特定健診負担金で167万円をそれぞれ減額するものであります。

議第7号 平成27年度遊佐町簡易水道特別会計補正予算(第3号)。本案につきましては、簡易水道区域の事業の精査により、歳入歳出予算の総額にそれぞれ65万円を増額し、歳入歳出予算の総額を1億8,399万円とするものであります。歳入について申し上げますと、前年度繰越金として65万円を増額するものであります。一方、これに対応する歳出につきましては、総務費の給料で5万円、職員手当等で10万円、維持費の委託料で50万円をそれぞれ増額するものであります。

議第8号 平成27年度遊佐町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)。本案につきましては、遊佐町公共下水道事業に係る一般管理費と下水道建設費の見直しにより、歳入歳出予算の総額にそれぞれ800万円を増額し、歳入歳出予算の総額を7億6,190万円とするものであります。歳入について申し上げますと、使用料で110万円、国庫補助金で1,000万円をそれぞれ減額し、繰入金で800万円、町債で1,110万円をそれぞれ増額するものであります。一方、これに対応する歳出につきましては、総務管理費で245万円、下水道建設費で555万円をそれぞれ増額するものであります。

議第9号 平成27年度遊佐町地域集落排水事業特別会計補正予算(第3号)。本案につきましては、遊佐町地域集落排水事業に係る一般管理費の見直しにより、歳入歳出予算の総額にそれぞれ10万円を増額し、歳入歳出予算の総額を9,360万円とするものであります。歳入について申し上げますと、使用料で10万円を増額するものであります。一方、これに対応する歳出につきましては、総務管理費で10万円を増額するものであります。

議第10号 平成27年度遊佐町介護保険特別会計補正予算(第3号)。本案につきましては、今年度の介護保険給付費実績見込みを踏まえた補正が主なものであり、歳入歳出予算の総額からそれぞれ1,000万円を減額し、歳入歳出予算の総額を19億1,190万円とするものであります。歳入について申し上げますと、保険料で500万円、前年度繰越金で3,310万6,000円をそれぞれ増額し、国庫支出金で1,562万4,000円、支払基金交付金で2,200万円、県支出金で700万円、繰入金で348万2,000円をそれぞれ減額するものであります。一方、これに対応する歳出の主なものを申し上げますと、高額介護サービス等費で200万円、基金積立金で2,001万7,000円をそれぞれ増額し、介護サービス等諸費で2,330万円、介護予防サービス等諸費で600万円、特定入所者介護サービス等費で400万円をそれぞれ減額するものであります。

議第11号 平成27年度遊佐町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)。本案につきましては、決算見込みによる特別徴収保険料の減及び保険基盤安定繰入金の減等に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の減額並びに普通徴収保険料の増及び前年度の山形県後期高齢者医療広域連合事務費負担金精算に伴う一般会計繰出金の増額が主なものであり、歳入歳出予算の総額からそれぞれ320万円を減額し、歳入歳出予算の総額を1億5,860万円とするものであります。歳入について申し上げますと、特別徴収保険料で425万円、

保険基盤安定繰入金で147万円をそれぞれ減額し、普通徴収保険料で219万円、事務費負担金精算金で33万円をそれぞれ増額するものであります。一方、これに対応する歳出につきましては、後期高齢者医療広域連合納付金で277万6,000円、保険料還付金で70万円、還付加算金で8万円をそれぞれ減額し、一般会計繰出金を主な支出とする諸支出金で35万6,000円を増額するものであります。

議第12号 平成27年度遊佐町水道事業会計補正予算(第4号)。本案につきましては、平成27年度水道事業会計予算における第3条に定めた収益的収入について、営業収益の受託工事収益で300万円、営業外収益の負担金で70万円をそれぞれ増額し、水道事業収益予定額を3億2,023万円とするものであります。これに対応する収益的支出につきましては、営業費用の取水配水給水費の修繕費で400万円、受託工事費の工事委託料で350万円、営業費用の雑支出で102万円をそれぞれ増額し、水道事業費用予定額を3億1,366万9,000円とするものであります。

以上、補正予算案件8件についてご説明申し上げました。詳細につきましては、所管の課長をして審議の過程で説明いたさせますので、よろしくご審議の上、議決くださいますようお願い申し上げます。

以上であります。

副議長(土門治明君) 次に、日程第12、補正予算審査特別委員会の設置についてを議題といたします。

議第5号 平成27年度遊佐町一般会計補正予算(第6号)ほか特別会計等補正予算7件については、恒例により、小職を除く議員10名による補正予算審査特別委員会を構成し、審査を行うことにいたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

副議長(土門治明君) ご異議なしと認めます。

よって、会議規則第39条の規定に基づき、補正予算審査特別委員会に付託し、審査することに決しました。

お諮りいたします。それでは、補正予算審査特別委員会委員長に総務厚生常任委員会委員長の筒井義昭議員、同副委員長に菅原和幸議員を指名いたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声多数)

副議長(土門治明君) ご異議なしと認めます。

よって、補正予算審査特別委員会委員長に筒井義昭議員、同副委員長には菅原和幸議員と決しました。補正予算審査特別委員会終了するまで本会議を延会いたします。

(午前11時13分)